

# 令和3年度家族計画・母体保護法指導者講習会開催要綱

1. 目的：母体保護法指定医師に必要な家族計画ならびに同法に関連する最新知識について指導者講習を行い、母体保護法の運営の適正を期する。
2. 主催：日本医師会・厚生労働省
3. 開催日：令和3年12月4日（土）
4. 内容：プログラムのとおり
5. 受講方法：日本医師会web研修システムによるオンライン開催  
各受講者の端末からリアルタイムで視聴していただきます。
6. 参加者：（1）各都道府県医師会代表者（1名）  
（2）都道府県医師会会員  
（3）日本産婦人科医会会員
7. 申込方法：都道府県医師会を通じて行います。  
都道府県医師会からお申込み用URLを個別にお送りしますので、お申込み手続きを行ってください。
8. 申込締切：令和3年11月19日（金）
9. その他：（1）参加費は無料です。  
（2）都道府県医師会代表者1名分の旅費を日本医師会で負担します。  
（3）オンデマンド配信はいたしません。
10. 研修証明（単位の取得）については以下のとおりです。  
なお、出席確認にあたってwebシステムにより視聴ログをとります。  
（1）日本医師会生涯教育制度単位：「全国医師会研修管理システム」に自動的に登録されます。参加者には、CCO（その他）2単位。  
（2）日本産科婦人科学会の単位：申請中  
（3）日本産婦人科医会の参加証：医会シールを後日郵送します。
11. 問合せ先：健康医療第二課  
TEL 03-3942-8181（直通）

# 令和3年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和3年12月4日(土) 13:00～15:30

場所：日本医師会館（オンライン開催）

1. 開会（13:00） 司会:渡辺 弘司(日本医師会常任理事)

2. 挨拶（13:00～13:10）

日本医師会

厚生労働省

日本産婦人科医会

3. シンポジウム（13:10～14:50）

座長：渡辺 弘司（日本医師会常任理事）

テーマ「人工妊娠中絶、Up to date－母体の安全・安心を改めて考える－」

人工妊娠中絶手術を巡って

(1) 安全な人工妊娠中絶手術実施へむけた日本産婦人科医会のとりくみ (20分)

長谷川潤一（聖マリアンナ医科大学病院教授）

(2) 多様化する人工妊娠中絶等手術機器の活用について (20分)

谷垣 伸治（杏林大学医学部産科婦人科学教室教授）

(3) 経口妊娠中絶薬の実用化へむけて (20分)

石谷 健（北里大学北里研究所病院婦人科副部長）

(4) 母体保護の立場から：人工妊娠中絶を受ける女性のこころとからだのケア (20分)

相良 洋子（さがらレディースクリニック院長）

(5) 指定発言－行政の立場から（最近の母子保健行政の動き） (20分)

山本 圭子（厚生労働省子ども家庭局母子保健課長）

4. パネルディスカッション（14:50～15:30）

パネリスト：講師5名

5. 閉会（15:30）